

■ あいさつ

校長 長田 昌

本校は、別府の地に明治6年開校以来、今年で148年目を迎えます。稀少植物が繁る別府沼などの恵まれた自然や広く整備された校庭、設備の整った校舎等、たいへん恵まれた環境にあります。外国語活動の研究や埼玉県体方向上優良校表彰の取組を継続・発展させ、保護者・地域の皆様と共に『元気いっぱい、笑顔いっぱい、あいさついっぱい』の美しい学校づくりを、一層進めてまいりますので、御支援御協力をお願いいたします。

■ 別府小学校の沿革（概要）

明治	6. 10. 6	西別府小学校と称し創立
	34. 3. 31	初代校長 原口竹次郎氏
	34. 4. 1	2代校長着任 飯塚龜之助氏
	36. 7. 1	3代校長着任 木暮治作氏
	37. 7. 1	4代校長着任 茂木福太郎氏
	41. 4. 1	小学校令改正 別府尋常小学校と改称
	40. 9. 1	5代校長着任 田野代太郎氏
	43. 6. 1	6代校長着任 真下庄三郎氏
	44. 4. 1	7代校長着任 馬場民八氏
大正	10. 4. 1	高等科を併置、別府尋常高等小学校と改称
	11. 10. 1	8代校長着任 木村修一氏
	15. 4. 1	9代校長着任 田尻正一氏
昭和	4. 4. 1	10代校長着任 小林雄一郎氏
	11. 9. 1	11代校長着任 長谷川時二氏
	14. 4. 1	12代校長着任 浅見兵左衛門氏
	15. 4. 1	別府国民学校と改称
	17. 4. 1	13代校長着任 清水重平氏
	22. 4. 1	学制改革により別府小学校と改称
	22. 4. 1	14代校長着任 塚田恒作氏
	27. 4. 1	15代校長着任 清水徳重氏
	29. 5. 1	16代校長着任 柴崎正作氏
	29. 11. 13	熊谷市へ合併、熊谷市立となる
	36. 4. 1	17代校長着任 福田善正氏
	37. 4. 1	18代校長着任 飯田国治氏
	40. 4. 1	19代校長着任 中村隆近氏
	42. 10. 5	校旗・校歌の制定
	44. 4. 1	20代校長着任 村岡慶三氏
	47. 4. 1	21代校長着任 坂下 優氏
	49. 3. 28	開校100周年記念式典
	49. 4. 1	22代校長着任 木村 稔氏
	52. 4. 1	23代校長着任 三沢米子氏
	54. 4. 1	24代校長着任 吉岡 孝氏
	57. 4. 1	25代校長着任 森田賢次氏
	59. 4. 1	26代校長着任 飯田司朗氏
	61. 4. 1	27代校長着任 大島清肆氏
	61. 12. 15	新学校校舎・体育館・校庭竣工
	62. 7. 15	新学校プール竣工
平成	元. 4. 1	28代校長着任 高橋忠清氏
	3. 4. 1	29代校長着任 風間 勲氏
	6. 4. 1	30代校長着任 高柳 進氏
	7. 2. 28	生活科・観察池竣工
	8. 4. 1	31代校長着任 高松明子氏
	8. 11. 22	埼玉県教育委員会・熊谷市教育委員会委嘱 放送教育研究発表
	9. 2. 26	新校舎等移転・竣工10周年記念式典
	11. 4. 1	32代校長着任 前原信芳氏
	13. 10. 17	熊谷市教育委員会委嘱 学校同和教育研究発表
	14. 4. 1	33代校長着任 角田光男氏
	15. 11. 5	埼玉県教育委員会・熊谷市教育委員会委嘱 体力向上研究発表
	16. 5. 1	熊谷警察署指定交通安全教育推進モデル小学校
	18. 4. 1	34代校長着任 丸山公久氏
	20. 4. 1	35代校長着任 松葉定市氏
	23. 11. 8	埼玉県教育委員会・熊谷市教育委員会委嘱 道徳教育研究発表
	24. 4. 1	36代校長着任 堀 喜久男氏
	25. 10. 8	開校140周年記念集会
	27. 4. 1	37代校長着任 堀越尊夫氏
	29. 11. 4	熊谷市教育委員会委嘱 外国語活動研究発表
	31. 4. 1	38代校長着任 長田昌氏

■ 学校グランドデザイン



学校教育目標 高い目標と自律、共生の心を持った児童の育成

目指す児童像（校訓）			家庭・地域との連携
【知】 進んで学習する子（明るく）	【徳】 他人を思いやる子（正しく）	【体】 体力・活力のある子（強く）	
<b>重点目標</b> 別府小授業スタイルを通して、確かな学力の向上（自信を持って自己表現できる。+10%）	<b>重点目標</b> 心豊かな生き方のできる児童の育成（進んであいさつができる。100%）	<b>重点目標</b> 体力向上の推進（新体力テストの達成率、県平均を上回る項目の90%達成）	①コミュニティ・スクールの推進・地域を挙げて「学力日本一」をめざす ②地域の教育力を活用した学力の向上・学校応援団・おやじの会・放課後子供教室・ハートフルスクール・くまなびスクール・年間計画に基づいた実践 ③『4つの実践』『3減運動』の推進・全家庭、地域、職員、児童会による正門前のあいさつ運動（PTA本部だより「えがおの輪」の発行）
<b>本年度の努力点</b> ①知識及び技能の習得・授業規律の確立（別府小スタンダードの徹底100%） ・言語感覚の素地を磨く：視写、暗唱等 ②主体的・対話的で深い学びの授業の意図の実践100% ・学習内容の明確化 ・テストで力をつける。（各調査問題） ・体験的な学習、協働的な学習の実践 ③基礎・基本の確実な定着 ・漢字、計算検定合格率90%以上 ・校内達成テスト98%以上 ④家庭学習の奨励 ・家庭学習の習慣化・見届け（学年×10分+αの実施率50%） ⑤くまがやラグビー・オリパラプロジェクトの推進	①心を鍛え、互いを高め合う集団づくり ・「熊谷の子どもたちは、これができる！『4つの実践』と『3減運動』」の推進 ・考え議論する道徳科の授業実践「道徳の見える化」 ・異学年集団の交流の実践と充実。 ・心を磨く清掃活動（職員評価90%） ・所属感を向上させる学校行事 ②別府小いじめ撲滅宣言の徹底 ・自己有用感のある学級・学年づくり ・別府小生徒指導方針の共通理解活用 ・学校生活アンケートの実施（児童は毎月、保護者は年4回） ・いじめ対策委員会開催（年2回・臨時） ・人権意識を高め、思いやりの心を育成する人権教育の実践 ・スマホ使い方宣言の活用 ③地域人材を生かした体験活動の実施 ・地域と連携した歴史学習（幡羅官衙遺跡・条里跡・別府城跡） ・別府沼を生かした自然体験	①体育的活動の充実『体を動かす楽しさを味わわせる』 ・運動量を確保した体育授業の実践 ・年間を通じ、体力向上への取組（さわやかタイムの充実） ②新体力テスト個人目標の設定と達成のための支援 ・新体力テスト年間2回実施 ・やり方の徹底指導（解説書に載っていない秘密の指導法の活用） ③家庭との連携 ・親子運動カードを活用した親子運動の実施と見届け（毎月実施率90%） ④健康教育、安全教育の推進 ・虫歯の治療の徹底 ・防災訓練・各防室教室を通して自らの命を守る行動の育成	

熊谷市は、みんなで「かまひ合って」子どもたち一人ひとりの学力を伸ばします。コミュニティ・スクールの推進

くまがやラグビー・オリパラプロジェクトの取組

【具体的な取組】  
 ・総合的な学習の時間を中核としたカリキュラム改善により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」、いわゆる汎用的能力の育成  
 ・全小学校におけるラグビー教室の開催  
 ・全小学校における熊谷市親善ラグビー大会  
 ・運動会・体育祭におけるラグビーボールを活用した種目の実施

※学習指導要領が目指す育成すべき資質・能力の3本柱

学びに向かう力・人間性等  
 どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

子どもと先生が向かい合う授業

知識・技能  
 得知っているか  
 応用できるか

思考力・判断力・表現力等  
 知っているか  
 応用できるか

経営方針  
 教育課題解決に向けて、「チーム別府小」の一員として、主体的・協働的・計画的・継続的に経営参加し、学校教育目標の具現化に努める。

目指す学校像  
 居がい やりがい  
 学びがい のある学校

学校研究課題  
 言葉を豊かに学び合う  
 児童の育成

『熊谷の子どもたちは、これができる！』  
**4つの実践** アクセル  
 ①朝ごはんをしっかりと食べる。  
 ②呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。  
 ③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。  
 ④友だちをたくさんつくる。  
**3減運動** ブレーキ  
 ①テレビの時間を減らします。  
 ②ゲームの時間を減らします。  
 ③スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

熊谷の子どもたちは、これができる！

4つの実践  
 ①朝ごはんをしっかりと食べる。  
 ②呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。  
 ③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。  
 ④友だちをたくさんつくる。

3減運動  
 ①テレビの時間を減らします。  
 ②ゲームの時間を減らします。  
 ③スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

スマホ使い方宣言  
 私たちは、スマートフォン・携帯電話等の機「方々」を安全に活用し、安全に正しく使うことを誓います。

- みんなの大切な時間を守ります。
- じぶんできないやなことはいけません。
- 色々な情報を知って、正しく考えられるようになります。
- インターネットを安心して使えるように制限してもらいます。

熊谷市立別府小学校委員会 《令和元年11月26日作成》